

各位

太陽ホールディングス所属バドミントン奥原希望選手、 令和2年度豊島区スポーツ表彰でスポーツ栄誉賞を受賞

太陽ホールディングス株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：佐藤 英志、証券コード：4626）と所属契約を締結しているバドミントンの奥原希望選手は、豊島区が実施している令和2年度「豊島区スポーツ表彰」でスポーツ栄誉賞を受賞しました。

豊島区スポーツ表彰は、豊島区がスポーツ活動を通じてスポーツの振興・発展に貢献した方、または団体に対し表彰状等を贈る制度です。この度、奥原希望選手が「2019年世界バドミントン選手権大会」で準優勝し、2年振りのメダル獲得を成し遂げたことなどが評価され、受賞に至りました。

太陽ホールディングスは引き続き奥原希望選手の挑戦をサポートするとともに、今後も楽しい社会の実現に貢献してまいります。

奥原希望選手 受賞コメント



このような名誉な賞をいただき心から光栄に思います。今年は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、アスリートだけでなく、みなさんも不安の中で戦っていると思います。私もどこに向かって毎日を過ごせばいいのか、目標を見失った状態で苦しかった時期もありました。しかし、その後は気持ちを整理し、良いパフォーマンスを出せるよう、アスリートとしてやるべきことに取り組んでいます。来年に向け、より成長し強くなれるよう、着実に前に進み、引き続き世界を目指します。今後も頑張っていきますので応援よろしくお願いします。